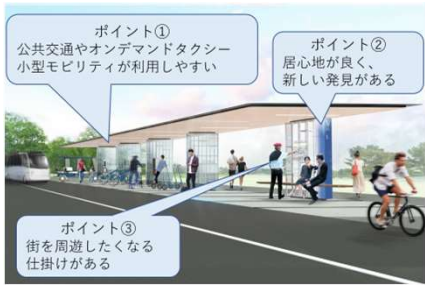


# 『交通結節点のスマート化によるにぎわいのある安心安全なまちづくり』

発表者：大日本印刷株式会社 モビリティ事業部 新事業開発部 上仮屋敏美

## モビリティポートのコンセプト



- ①行きたくなる  
交通結節点としての便利な機能
- ②居たくなる  
居心地よい空間づくり
- ③周遊したくなる  
域内情報発信や各種サービス連携

大日本印刷株式会社(DNP)では「行きたくなる」「居たくなる」「周遊したくなる」の3つのコンセプトのもと、デマンド交通や小型モビリティ等の最近の多様な移動手段をシームレスに利用できる交通結節点「DNPモビリティポート」を展開している。地域情報提供、モビリティサービス予約貸出機能提供により、スマホに慣れない住民や地域に不案内な来訪者への移動支援を行い、地域のMMIに貢献するソリューションとして位置づけられる。



## 取組概要

■ 高蔵寺NT内5箇所に「モビリティポート」を設置  
商業機能が集積する「センター地区」や団地内、公共施設や病院等、全5箇所に「モビリティポート」を設置した。

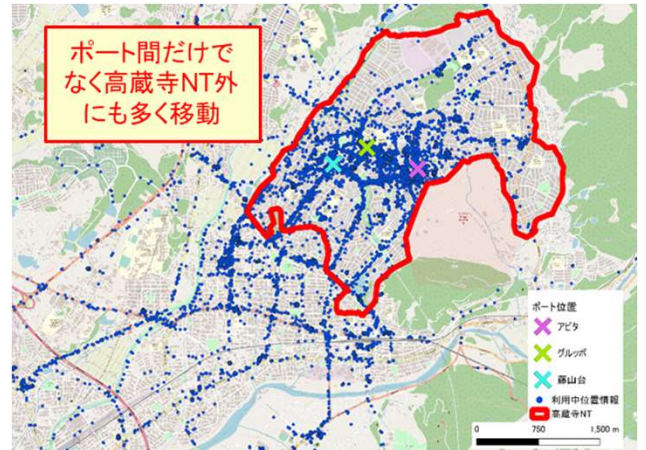
■ オンデマンド乗合サービスの予約、店舗情報等、地域内交通の  
利便性とまちのにぎわい創出に向けた機能を提供  
AIオンデマンド乗合サービスの予約機能やシェアサイクルの貸出機能、バス停の時刻表、地域内の商業施設に関する情報や安心安全なまちづくりのための防災情報等を「モビリティポート」に付与し情報提供を行った。

## 成果・結果

■ サイネージや各種交通サービスの利用状況  
実証実験期間：2023年1月30日～3月3日迄（33日間）

項目	回数	備考
MPタッチ回数(5箇所合計)	5,673回	平均172回/日
シェアサイクル貸出件数	663回	10台・1日当り2回/台
オンデマンド乗合サービス	215回	前年同月比23%増

■ 利用者の声、地域関係者ご意見の把握  
・モビリティポートの利用者から「使いやすい」「見やすい」などの声をいただいた一方、「教えてもらわないと触りにくい」等の声が聞かれた。  
・モビリティポートを設置した施設管理者等からは、機能面に関する肯定的な意見や、施設来訪者の増加等の具体的なメリットが見られなかった等のご意見をいただいた。



## 考察

- モビリティポートの有効性  
・モビリティポートの設置により、シェアサイクルを中心に利用が活性化された。又商業施設前でのバス時刻表表示については、かなり注目を引き利用者へも好評であり一定の評価は得られたものの、操作説明などの利用促進策が求められる。
- シェアサイクルの使い方  
・坂の多い高蔵寺NTにおけるシェアサイクルの需要が確認できた。電動であったことの影響と思われるが、ラストマイルの足としてのシェアサイクルの需要は一定数あるとの認識できた。また実験期間中は無償・利用登録なしで使えたことから、ニュータウン外への長時間利用が多く見られた。実装時には有償化する必要がある、使い方の変化に留意する必要がある。  
・解錠時に必要な暗証番号を忘れる事例が見られたが、交通系ICカード等の活用による利便性向上策が必要と思われる。
- まちのにぎわい・商業活性化への寄与  
・まち全体の移動量の増加、にぎわいの創出、商業活性化等に関する集計的な効果を把握するまでの結果には至らなかったが、発信する地域情報の充実と効果測定の方法の再考が必要と思われる。

## 今後の展開

- 令和5年度高蔵寺ニュータウンでの取組  
・交通系ICカードを活用したニュータウン内移動の利便性向上  
・バリアフリーマップ作成と電動車いすシェアサービスの試行  
・MaaSアプリ×モビリティポート連携によるサービス連携強化(モビリティ・商業)  
・NFCタグ活用したODデータ取得と情報提供強化

